



# 352

## 油圧ショベル

# 技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域の Cat® ディーラにお問い合わせください。

## 目次

仕様.....	2
エンジン.....	2
旋回機構.....	2
質量.....	2
トラック.....	2
ドライブ.....	2
油圧システム.....	2
整備交換時の容量.....	2
規格.....	3
騒音性能.....	3
エアコンディショニングシステム.....	3
運転質量および接地圧.....	4
主要コンポーネント質量.....	5
寸法.....	6
作業範囲・掘削力.....	8
バケット仕様および互換性.....	9
一般的な積込み杯数のマッチングガイド.....	10
アタッチメント適合ガイド.....	11
標準およびオプション装備品.....	12
キャブオプション.....	14
ディーラ装着のキットおよびアタッチメント.....	15
352 環境に関する宣言.....	16

# 352 油圧ショベルの仕様

## エンジン

エンジンモデル	C13B	
定格出力 (ネット)		
ISO 9249	330 kW	443 hp
ISO 9249 (DIN)	449 hp (メートル単位)	
エンジン出力		
ISO 14396	332 kW	445 hp
ISO 14396 (DIN)	451 hp (メートル単位)	
内径	130 mm	5 in
行程	157 mm	6 in
総行程容積 (排気量)	12.5 L	763 in <sup>3</sup>
バイオディーゼル対応	B20 まで <sup>(1)</sup>	

- 米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本 2014 年排出ガス基準に適合。
  - 標高 4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高 2,600 m (8,530 ft) を超えるとエンジン出力は低下します。
  - 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
  - 定格出力 (ネット) は、エンジンにファン、エアクリーナ、マフラ、およびオルタネータが装備された状態でエンジン回転数を 1,700 rpm にした場合にフライホイール部で得られる出力です。
  - <sup>(1)</sup> CAT<sup>®</sup> ディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料) か、下記を上限とするより低い炭素強度燃料を混合した ULSD\*\* 相当の燃料 \* を使用する必要があります。
    - ✓ 20% のバイオディーゼル FAME (脂肪酸メチルエステル) \*\*\*
    - ✓ 最大 100% の再生可能ディーゼル、HVO (Hydrogenated Vegetable Oil、水添植物油)、および GTL (Gas-To-Liquid、ガス液化) 燃料
- 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーゼルにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』(SEBU6250)を参照してください。
- \* CAT のエンジンには、上記の代替燃料を使用できますが、規制により使用が認められない場合があります。
- \*\* 低炭素強度燃料使用時にテールパイプから生じる温室効果ガス排出は、基本的に従来の燃料と同じです。
- \*\*\* 後処理装置のないエンジンには、より高い混合率 (最大 100%) のバイオディーゼルを使用できます (混合率が 20% を超えるバイオディーゼルの使用については、最寄りの CAT ディーゼルにお問い合わせください)。

## 旋回機構

旋回速度	8.3 rpm	
最大旋回トルク	189 kN·m	139,000 lbf-ft

## 質量

運転質量	48 500 kg	106,900 lb
------	-----------	------------

- ロングアンダキャリッジ、リーチブーム、R3.35TB (10 ft 6 in) アーム、ヘビーデューティ油圧ショベル (HDX) 1.90 m<sup>3</sup> (2.48 yd<sup>3</sup>) バケット、600 mm (28 in) ダブルトリプルグロースシュー、9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト。

運転質量	51 600 kg	113,800 lb
------	-----------	------------

- ロングアンダキャリッジ、リーチブーム、R3.35TB (10 ft 6 in) アーム、HDX 2.10 m<sup>3</sup> (2.75 yd<sup>3</sup>) バケット、600 mm (28 in) ダブルグロースシュー、9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト。

## トラック

標準トラックシュー幅	600 mm	24 in
オプショントラックシュー幅	750 mm	30 in
シューの数 (片側)	52	
トラックローラの数 (片側)	9	
キャリアローラの数 (片側)	2 - 固定ゲージ足回り 3 - 可変ゲージ足回り	

## 駆動系

最大登坂能力	35 %/70 %	
最高走行速度	4.5 km/h	2.8 mph
最大けん引力	351 kN	78,908 lbf

## 油圧システム

メインシステム - 最大流量 (作業時)	779 L/min (389 × 2 ポンプ)	206 gal/min (103 × 2 ポンプ)
最大圧力 - 装置 - 作業装置	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 - 装置 - リフトモード	38,000 kPa	5,511 psi
最大圧力 - 走行時	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 - 旋回時	26,000 kPa	3,771 psi
ブームシリンダ - 内径	170 mm	7 in
ブームシリンダ - 行程	1,524 mm	60 in
スティックシリンダ - 内径	190 mm	7 in
スティックシリンダ - 行程	1,758 mm	69 in
TB バケットシリンダ - 内径	160 mm	6 in
TB バケットシリンダ - ストローク	1,356 mm	53 in

## 整備交換時の容量

燃料タンク容量	715 L	188.9 gal
冷却系統	52 L	13.7 gal
エンジンオイル (フィルタ付き)	40 L	10.6 gal
旋回ドライブ	10.5 L	2.8 gal
ファイナルドライブ (片側)	9.5 L	2.5 gal
作動油 (全量)	550 L	145.3 gal
作動油タンク (サクシオンパイプなど)	217 L	57.3 gal
尿素水タンク	80 L	21.1 gal

## 標準

ブレーキ	ISO 10265:2008
キャブ/オペレータ保護ガード (OPG) (オブション)	ISO 10262:1998 Level II
キャブ/転倒時運転者保護構造 (ROPS、Rollover Protective Structure)	ISO 12117-2:2008

## 騒音性能

ISO 6395:2008 (外部)	108 dB (A)
ISO 6396:2008 (キャブ内部)	73 dB (A)

- 外部音響 – 外部音響出力レベルは、適切に装備および保守された CAT 製機械に対して ISO 6395:2008 で指定されたテスト手順および条件に従って測定されます。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。
- 内部騒音 – オペレータ音圧レベルは、Caterpillar が提供したキャブを適正に取り付け、維持管理し、ドアおよびウィンドウを閉めた状態で、ISO 6396:2008 に規定される試験の手順と条件に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。
- 開放型の運転室やキャブ（ドア/ウィンドウが開いた状態で適切にメンテナンスされていない場合）で、長時間作業を行うときや騒音の激しい環境では、聴力保護具が必要になる場合があります。

## エアコンディショニングシステム

当機械のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a または R1234yf を使用しています。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。

- R134a（地球温暖化係数が 1.430 のもの）を使用する場合、システムには 1.0 kg（2.2 lb）の冷媒（CO<sub>2</sub> 含有量は 1.430 mt/1.576 t 相当量）が含まれます。
- R1234yf（地球温暖化係数 = 0.501）を使用する場合、システムには 0.85kg（1.87 lb）の冷媒、つまり 0.001 メートルトン（0.001 トン）の CO<sub>2</sub> 相当物が含まれます。

# 352 油圧ショベルの仕様

## 運転質量および接地圧

	600 mm (24 in) トリプルグローサシュー		600 mm (24 in) ダブルグローサシュー		750 mm (30 in) トリプルグローサシュー	
	質量	接地圧	質量	接地圧	質量	接地圧
ベース車両仕様構成	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)	kg (lb)	kPa (psi)
<b>ベースフレーム (固定ゲージ (FG) ロングアンダキャリッジ用シングルフランジトラックローラとキャリアローラを含む)</b>						
<b>9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト</b>						
リーチブーム + R3.35 m (11 ft 0 in) TB アーム + 3.30 m <sup>3</sup> (4.32 yd <sup>3</sup> ) 標準デューティ容量 (GDC) バケット	48 900 (107,700)	84.7 (12.3)	48 700 (107,400)	84.8 (12.3)	49 400 (109,400)	68.8 (10.0)
<b>ベースフレーム (固定ゲージロングアンダキャリッジ用ダブルフランジトラックローラとキャリアローラを含む)</b>						
<b>9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト</b>						
リーチブーム + R3.35 m (11 ft 0 in) TB アーム + 3.30 m <sup>3</sup> (4.32 yd <sup>3</sup> ) GDC バケット	48 900 (107,800)	84.8 (12.3)	49 000 (108,000)	84.9 (12.3)	49 600 (109,400)	68.9 (10.0)
<b>ベースフレーム (可変ゲージ (VG) ロングアンダキャリッジ用ダブルフランジトラックローラとキャリアローラを含む)</b>						
<b>9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト</b>						
リーチブーム + R3.35 m (11 ft 0 in) TB アーム + 2.50 m <sup>3</sup> (3.27 yd <sup>3</sup> ) 過酷デューティ (SD) バケット	51 600 (113,700)	84.9 (12.3)	51,700 (113,900)	84.9 (12.3)	52,300 (115,300)	69.0 (10.0)

すべての運転質量には、燃料タンク 90% と 75 kg (165 lb) のオペレータが含まれます。

## 主要コンポーネント質量

	kg	lb
9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト、標準スイングフレーム、ベースフレーム（固定ゲージロングアンダキャリッジ用シングルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）を装着する基本機械	33,210	73,230
9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト、標準スイングフレーム、ベースフレーム（固定ゲージロングアンダキャリッジ用ダブルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）を装着する基本機械	33,250	73,310
9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト、標準スイングフレーム、ベースフレーム（可変ゲージロングアンダキャリッジ用ダブルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）を装着する基本機械	36,010	79,380
トラックシュー：		
幅、厚さ 600 mm (24 in) の固定ゲージおよび可変ゲージロングアンダキャリッジ用トリプルグローストラックシュー	5,290	11,660
幅、厚さ 600 mm (24 in) の固定ゲージおよび可変ゲージロングアンダキャリッジ用ダブルグローストラックシュー	5,400	11,900
幅、厚さ 750 mm (30 in) の固定ゲージおよび可変ゲージロングアンダキャリッジ用トリプルグローストラックシュー	6,040	13,320
ブームシリンダ (2 本)	920	2,020
燃料タンク 90 % および 75 kg (165 lb) のオペレータの質量	630	1,380
カウンタウエイト：		
9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト	9,800	21,610
スイングフレーム：		
標準スイングフレーム	4,290	9,450
固定ゲージ (FG) および可変ゲージ (VG) ロングアンダキャリッジ：		
ベースフレーム（固定ゲージロングアンダキャリッジ用シングルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）	10,740	23,670
ベースフレーム（固定ゲージロングアンダキャリッジ用ダブルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）	10,780	23,760
ベースフレーム（可変ゲージロングアンダキャリッジ用シングルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）	13,230	29,170
ベースフレーム（可変ゲージロングアンダキャリッジ用ダブルフランジトラックローラとキャリアローラを含む）	13,270	29,250
ブーム（ライン、ピン、スティックシリンダを含む）：		
リーチブーム 6.9 m (22 ft 8 in)	4,520	9,960
アーム（ライン、ピン、バケットシリンダ、バケットリンケージを含む）：		
リーチアーム R3.35TB (11 ft 0 in)	2,520	5,560
バケット（リンケージなし）：		
1.90 m <sup>3</sup> (2.48 yd <sup>3</sup> ) TB 用 HDX	2,450	5,400
2.10 m <sup>3</sup> (2.75 yd <sup>3</sup> ) TB 用 HDX	2,590	5,710
クイックカプラ (QC、Quick Coupler)：		
CW 専用 QC	770	1,690
ピングラバ QC	1,060	2,340

# 352 油圧ショベルの仕様

## 寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション

リーチブーム 6.9 m (22 ft 8 in)

アームオプション

リーチアーム

R3.35TB (11 ft 0 in)

足回りのオプション

固定ゲージ

可変ゲージ

	固定ゲージ		可変ゲージ	
<b>1 車両の高さ:</b>				
キャブの高さ	3,230 mm	10'7"	3,380 mm	11'1"
OPG 高さ	3,370 mm	11'1"	3,530 mm	11'7"
ガードレール/ハンドレールの高さ	3,370 mm	11'1"	3,530 mm	11'7"
ブーム/アーム/バケット装着	3,670 mm	12'0"	3,570 mm	11'9"
ブーム/アーム装着	3,580 mm	11'9"	3,620 mm	11'11"
ブーム装着	3,090 mm	10'2"	3,190 mm	10'6"
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	3,670 mm	12'0"	3,600 mm	11'10"
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	3,590 mm	11'9"	3,640 mm	11'11"
ブーム装着 (共用配管を含む)	3,130 mm	10'3"	3,230 mm	10'7"
<b>2 車両長さ:</b>				
ブーム/アーム/バケット装着	11 890 mm	39'0"	11,820 mm	38'9"
ブーム/アーム装着	11,870 mm	38'11"	11 840 mm	38'10"
ブーム装着	10 640 mm	34'11"	10 590 mm	34'9"
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	11 890 mm	39'0"	11,820 mm	38'9"
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	11,870 mm	38'11"	11 840 mm	38'10"
ブーム装着 (共用配管を含む)	10 640 mm	34'11"	10 590 mm	34'9"
<b>3 上部フレーム幅 (通路含まず)</b>	3,020 mm	9'11"	3,020 mm	9'11"
<b>4 後端旋回半径</b>	3,760 mm	12'4"	3,760 mm	12'4"
<b>5 カウンタウエイト下端高さ</b>				
FG 足回り (シューラグ含まず)	1,280 mm	4'2"	—	—
VG 足回り (シューラグ含まず)	—	—	1,435 mm	4'8"
<b>6 最低地上高</b>				
FG 足回り (シューラグ含まず)	475 mm	1'7"	—	—
VG 足回り (シューラグ含まず)	—	—	710 mm	2'4"
<b>7 タンブラ中心距離</b>				
FG アンダキャリッジ	4,360 mm	14'4"	—	—
VG アンダキャリッジ	—	—	4,340 mm	14'3"
バケットタイプ	GDC		SD	
バケット容量	3.30 m <sup>3</sup>	4.32 yd <sup>3</sup>	2.50 m <sup>3</sup>	3.27 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,890 mm	6'2"	1,912 mm	6'3"

(次ページに続く)

## 寸法 (続き)

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション

リーチブーム 6.9 m (22 ft 8 in)

アームオプション

リーチアーム

R3.35TB (11 ft 0 in)

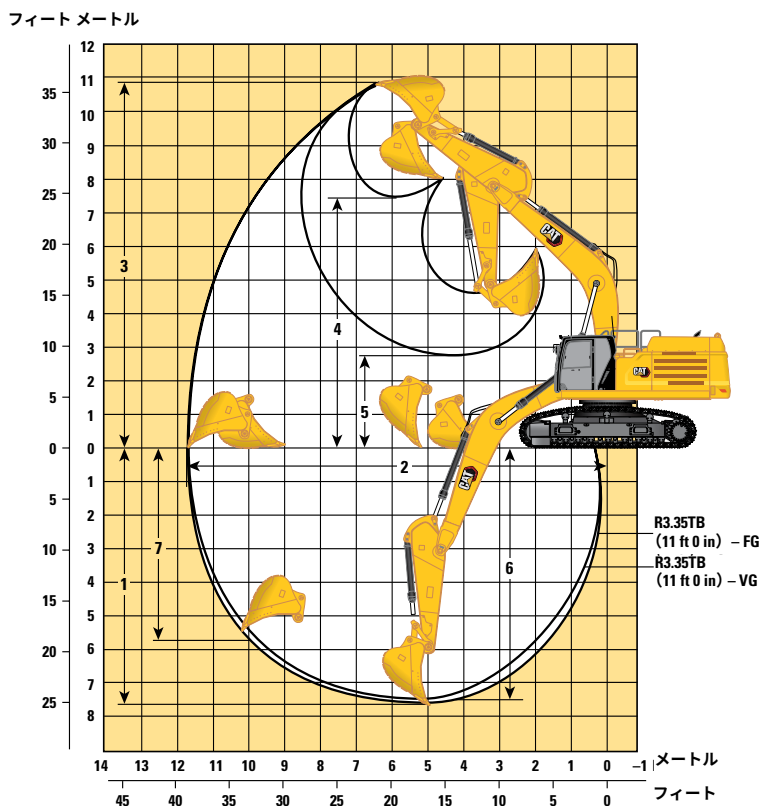
## 足回りのオプション

<b>8</b> トラック全長		
FG アンダキャリッジ (トリプルグローサシュー付き)	5,370 mm	17'7"
<b>9</b> クローラ中心距離		
固定ゲージ伸張	2,740 mm	9'0"
可変ゲージ格納	2,390 mm	7'10"
可変ゲージ延長時	2,890 mm	9'6"
<b>10</b> 足回り幅 (ステップ含む) : 固定ゲージ足回り		
600 mm (24 in) シュー	3,530 mm	11'7"
750 mm (30 in) シュー	3,530 mm	11'7"
900 mm (35 in) シュー	3,640 mm	11'11"
足回り幅 (ステップ含む) : 可変ゲージ収縮時		
600 mm (24 in) シュー	3,180 mm	10'5"
750 mm (30 in) シュー	3,180 mm	10'5"
900 mm (35 in) シュー	3,540 mm	11'7"
トラック幅 : 固定ゲージ足回り		
600 mm (24 in) シュー	3,340 mm	10'11"
750 mm (30 in) シュー	3,490 mm	11'5"
900 mm (35 in) シュー	3,640 mm	11'11"
トラック幅 : 可変ゲージ足回り収縮時		
600 mm (24 in) シュー	2,990 mm	9'10"
750 mm (30 in) シュー	3,140 mm	10'4"
900 mm (35 in) シュー	3,540 mm	11'7"
バケットタイプ		GDC
バケット容量	3.30 m <sup>3</sup>	4.32 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,890 mm	6'2"

# 352 油圧ショベルの仕様

## 作業範囲および力

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション	リーチブーム 6.9 m (22 ft 8 in)			
アームオプション	リーチアーム			
	R3.35TB (11 ft 0 in)			
足回りのオプション	固定ゲージ		可変ゲージ	
1 最大掘削深さ	7,660 mm	25'2"	7,530 mm	24'8"
2 最大床面掘削半径	11,730 mm	38'6"	11,730 mm	38'6"
3 最大掘削高さ	10,820 mm	35'6"	10,870 mm	35'8"
4 最大ダンプ高さ	7,430 mm	24'5"	7,560 mm	24'10"
5 最小ダンプ高さ	2,750 mm	9'0"	2,880 mm	9'5"
6 2,440 mm (8 ft 0 in) のレベルボトムでの最大切削深さ	7,510 mm	24'8"	7,380 mm	24'3"
7 最大垂直壁掘削深さ	5,730 mm	18'10"	5,150 mm	16'11"
バケット掘削力 (ISO)	268 kN	60,200 lbf	264 kN	59,300 lbf
アーム掘削力 (ISO)	199 kN	44,700 lbf	200 kN	45,000 lbf
バケットタイプ	GDC		SD	
バケット容量	3.30 m <sup>3</sup>	4.32 yd <sup>3</sup>	2.50 m <sup>3</sup>	3.27 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,890 mm	6'2"	1,912 mm	6'3"

(次ページに続く)

## バケット仕様および互換性

	リンケージ	幅		容量		質量		充填	ロング固定ゲージ 足回り	ロング可変ゲージ 足回り
		mm	in	m <sup>3</sup>	yd <sup>3</sup>	kg	lb		9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト	
										リーチブーム 6.9 m (22 ft 8 in)
R3.35TB (11 ft 0 in)										
<b>ピンオン (クイックカブラなし)</b>										
GDX	TB	1,500	59	1.90	2.48	1,857	4,094	100	●	●
	TB	1,600	63	2.00	2.62	1,904	4,197	100	●	●
HDX	TB	1,550	61	1.90	2.48	2,275	5,015	100	●	●
	TB	1,700	67	2.10	2.75	2,415	5,324	100	●	●
HD	TB	1,650	66	2.41	3.15	2,220	4,894	100	◎	●
SD	TB	1,700	67	2.41	3.15	2,496	5,502	90	●	●
	TB	1,850	74	2.69	3.52	2,696	5,943	90	◎	●
ピンオン装着時の最大荷重 (積載質量 + バケツ)								kg	6910	7780
								lb	15,234	17,152
<b>ピングラバカブラあり</b>										
GDX	TB	1,500	59	1.90	2.48	1,857	4,094	100	●	●
	TB	1,600	63	2.00	2.62	1,904	4,197	100	◎	●
HDX	TB	1,550	61	1.90	2.48	2,275	5,015	100	◎	●
	TB	1,700	67	2.10	2.75	2,415	5,324	100	⊖	●
HD	TB	1,650	66	2.41	3.15	2,220	4,894	100	⊖	◎
SD	TB	1,700	67	2.41	3.15	2,496	5,502	90	⊖	◎
	TB	1,850	74	2.69	3.52	2,696	5,943	90	○	⊖
カブラ装着時の最大荷重 (積載質量 + バケツ)								kg	5885	6,755
								lb	12,975	14,893

上記の負荷は油圧ショベル規格の EN 474-5:2022/AC:2022 に準拠しており、フロントリンケージを地盤面まで完全に伸ばしてバケツをカールさせた状態で、油圧リフト能力の 87%、またはチップング容量 (バケツ転倒容量) の 75% を超えないようになっています。

容量は ISO 7451:2007 に準拠しています。

バケツ質量 (ロング・チップ装着)。

### マテリアルの最大密度:

- 2,100 kg/m<sup>3</sup> (3,500 lb/yd<sup>3</sup>)
- ◎ 1,800 kg/m<sup>3</sup> (3,000 lb/yd<sup>3</sup>)
- ⊖ 1,500 kg/m<sup>3</sup> (2,500 lb/yd<sup>3</sup>)
- 1,200 kg/m<sup>3</sup> (2,000 lb/yd<sup>3</sup>)

Caterpillar 社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar 社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール (バケツを含む) を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

# 352 油圧ショベルの仕様

## 一般的な積込み杯数のマッチングガイド

最大限の生産性と効率を実現するために、最適な性能を得られるよう積込みおよび運搬機械を適合させることをお勧めします。

### コンフィギュレーション：\*

ロングアンダキャリッジ、リーチブーム、R3.35TB (10 ft 6 in) アーム、ヘビーデューティ油圧ショベル (HDX) 1.90 m<sup>3</sup> (2.48 yd<sup>3</sup>) バケット、600 mm (28 in) ダブルトリプルグローサシュー、9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト。

トラックへの定格容量の積込みに必要な杯数

材質タイプ	取扱マテリアル密度	CAT アーティキュレートトラック							CAT ダンプトラック			
		725	730 EJ	730	735	740 GC	740 EJ	745	770G	772G	773E	773G
土	1,600 kg/m <sup>3</sup> (2,700 lb/yd <sup>3</sup> )	8	9	9	11	13	12	13	13	15	18	18
石灰岩	1,540 kg/m <sup>3</sup> (2,600 lb/yd <sup>3</sup> )	9	11	10	12	14	14	16	15	18		

\*記載された積込み杯数のマッチングは、上記の車両仕様構成、フィルファクター、および一般的な取扱マテリアル密度を反映しています。車両仕様構成、フィルファクター、または取扱マテリアル密度の変更や現場固有の要因が、用途に適した正確な積込み杯数のマッチングの推奨事項に影響を与える可能性があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

### コンフィギュレーション：\*

ロングアンダキャリッジ、リーチブーム、R3.35TB (10 ft 6 in) アーム、HDX 2.10 m<sup>3</sup> (2.75 yd<sup>3</sup>) バケット、600 mm (28 in) ダブルグローサシュー、9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト。

トラックへの定格容量の積込みに必要な杯数

材質タイプ	取扱マテリアル密度	CAT アーティキュレートトラック							CAT ダンプトラック				
		725	730 EJ	730	735	740 GC	740 EJ	745	770G	772G	773E	773G	775G
土	1,600 kg/m <sup>3</sup> (2,700 lb/yd <sup>3</sup> )	7	8	8	10	11	11	12	11	14	17	16	19
石灰岩	1,540 kg/m <sup>3</sup> (2,600 lb/yd <sup>3</sup> )	8	10	9	11	13	12	14	13	16	19	19	

\*記載された積込み杯数のマッチングは、上記の車両仕様構成、フィルファクター、および一般的な取扱マテリアル密度を反映しています。車両仕様構成、フィルファクター、または取扱マテリアル密度の変更や現場固有の要因が、用途に適した正確な積込み杯数のマッチングの推奨事項に影響を与える可能性があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

## アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くの Cat ディーラにお問い合わせください。

適合

† 機械に取り付けて使用可能（使用率 50 % 未満）

## ピンオンアタッチメント

足回り		L	L-VG
カウンタウエイト		9.8 mt (21,605 lb)	
ブームの種類		リーチ	
スティックの長さ		3.35 m (11 ft 0 in)	
油圧ブレーカ	H160 S	✓	✓
	H180 S	✓	✓
	H190 S	✓	✓
スクラップおよび解体用 モービルシャー	S3050 フラットトップ	✓	✓
ロータリカッター	RC50	✓	✓

## CAT ピングラバカプラアタッチメント

足回り		L	L-VG
カウンタウエイト		9.8 mt (21,605 lb)	
ブームの種類		リーチ	
スティックの長さ		3.35 m (11 ft 0 in)	
油圧ブレーカ	H160 S	✓	✓
	H180 S	✓†	✓†
ロータリカッター	RC50	✓	✓

## ブーム取付けアタッチメント

足回り		L	L-VG
カウンタウエイト		9.8 mt (21,605 lb)	
ブームの種類		リーチ	
スクラップおよび解体用 モービルシャー	S2090	✓	✓
	S3070 フラットトップ	✓	✓
	S3090 フラットトップ	✓	✓

# 352 の標準およびオプション装備品

## 標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat® ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
<b>ブーム、アーム、リンケージ</b>			<b>電気系統</b>		
6.9 m (22 ft 8 in) リーチブーム	✓		メンテナンスフリー 1,000 CCA バッテリ (× 4)	✓	
3.35 m (11 ft) リーチアーム	✓		集中配置された電気系統ディスコネクトスイッチ	✓	
TB バケットリンケージ		✓	LED エクステリアシャーシおよびブームライト	✓	
<b>CAT® テクノロジー</b>			<b>エンジン</b>		
<b>CAT 機械管理</b>			115 A オルタネータ		
- VisionLink™	✓ <sup>1</sup>		冷間始動用ブロックヒータ		✓
- リモートフラッシュ	✓		選択可能な 3 つのモード: パワー、スマート、エコ	✓	
- リモートトラブルシュート	✓		オートエンジン回転数コントロール	✓	
- ワークツール識別および追跡機能 (PL161)	✓		52 °C (126 °F) 高周囲温度用クーリングシステム	✓	
- オペレータコーティング機能		✓ <sup>2</sup>	油圧リバースファン	✓	
<b>CAT GRADE:</b>			寒冷時始動機能 (-18 °C (0 °F) まで)		
- CAT GRADE with 2D	✓		寒冷時始動機能 (-32 °C (-25 °F) まで)		✓
- CAT GRADE with 2D、アタッチメント対応オプション (ARO) 装備		✓	プレクリーナ内蔵の 2 重エレメントエアフィルタ	✓	
- レーザーキャッチャー		✓	デュアルステージ 4 ミクロンメインフィルタ	✓	
- CAT GRADE with 3D (シングルまたはデュアル全地球的航法衛星システム [GNSS])		✓	インレットエアヒータ		✓
- Trimble、Topcon、および Leica の 3D グレードシステムに対応	✓		エンジンオイルセンサ		✓
- CAT GRADE 3D 対応		✓	10 ミクロンプライマリフィルタ (ウォータセパレータ付き)	✓	
- CAT® Grade Connectivity		✓ <sup>2</sup>	電動燃料プライミングポンプ	✓	
<b>CAT アシスト:</b>			PIN コードによる安全始動機能		
- グレードアシスト	✓		リモートでの無効化	✓	
- ブームアシスト	✓		<b>油圧システム</b>		
- バケットアシスト	✓		ブームおよびスティックの再生回路	✓	
- スイングアシスト	✓		電子式メインコントロールバルブ	✓	
- リフトアシスト	✓		自動作動油加温機能	✓	
<b>CAT PAYLOAD:</b>			生分解性作動油に対応		
- 作業中の計量	✓		旋回反転防止弁	✓	
- 半自動キャリブレーション	✓		自動スイングパーキングブレーキ	✓	
- 積載質量 / サイクル情報	✓		高性能作動油リターンフィルタ	✓	
- VisionLink バックオフィスレポート作成機能		✓ <sup>2</sup>	2 速走行	✓	
<b>CAT Advanced PAYLOAD:</b>			複合 2 方向補助回路		
- 毎日の合計		✓	中圧補助サーキット		✓
- カスタムリスト		✓	油圧効率モニタリング		✓
- スマート質量目標		✓			
- 電子チケットの統合		✓ <sup>2</sup>			
<b>その他:</b>					
CAT チルトローテータ (TRS) 統合		✓			

<sup>1</sup> 状態、メンテナンスインサイト、状態モニタリングを管理するために、中核となるテレマティクスデータを提供します。より包括的なデータレポートに対応したその他のプランも用意しています。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

<sup>2</sup> VisionLink のサブスクリプションが必要です。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

(次ページに続く)

## 標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
<b>安全とセキュリティ</b>			<b>整備とメンテナンス</b>		
CAT Command リモートコントロール		✓	統合車両状態管理システム	✓	
2De フェンス:	✓		エンジンオイルフィルタおよび燃料フィルタをまとめて配置	✓	
-e シーリング			S-O-S <sup>SM</sup> ポート	✓	
-e フロア			<b>足回りと構造</b>		
-e スイング			ベースフレーム上のけん引用アイ	✓	
-e ウォール			全長トラックガイディングガード		✓
-e キャブ干渉防止			セグメント式 3 分割のトラックガイディングガード		✓
ブレーカ自動停止機能	✓		スイベルガード	✓	
Caterpillar ワンキーセキュリティシステム	✓		強化型ボトムガード	✓	
ロック式外部ツールボックス/ストレージボックス	✓		HD トラベルモータガード	✓	
ロック式ドア (燃料タンクおよび作動油タンクのロック)	✓		HD ローラ	✓	
ロック式燃料ドレンコンパートメント	✓		グリース潤滑済みトラック	✓	
滑止めプレートおよび沈込み式ボルトを備えたサービスプラットフォーム	✓		HD スイングフレーム	✓	
右 (RH) ハンドレールと手すり	✓		HD スイングベアリング	✓	
信号 / 警告ホーン	✓		9.4 mt (20,723 lb) 着脱式カウンタウエイト		✓
トラベルアラーム		✓	9.8 mt (21,605 lb) カウンタウエイト		✓
旋回アラーム		✓	600 mm (24 in) ダブルグローサシュー		✓
グラウンドレベルセカンダリエンジンシャットオフスイッチ	✓		600 mm (24 in) トリプルグローサトラックシュー		✓
ロック式ディスコネクトスイッチ	✓		750 mm (30 in) トリプルグローサトラックシュー		✓
ブーム降下防止弁	✓				
アーム降下防止弁	✓				
リアビューカメラと右側のサイドビューカメラ	✓				
360° ビューシステム		✓			
点検用照明		✓			

# 352 のキャブオプション

## キャブオプション

	デラックス	プレミアム (2P)	プレミアム (1P)
ROPS	○*	○*	○*
オペレータ保護ガード (OPG)	○	○	○
高解像度 203 mm (8 in) LCD タッチスクリーンモニター	●	X	X
高解像度 254 mm (10 in) LCD タッチスクリーンモニター	○	●	●
自動バイレベルエアコン	●	●	●
モニタ操作用ジョグダイヤルおよびショートカットキー	●	●	●
キーレスプッシュスタート式のエンジン制御	●	●	●
高さ調整式コンソール	●	●	●
チルトアップ式左側コンソール	●	●	●
ヒータ付きエアサスペンションデラックスシート	●	X	X
ヒータおよびベンチレータ付きエアサスペンションプレミアムシート	X	●	●
51 mm (2 in) シートベルト	●	●	●
モニター一体型 Bluetooth® 搭載ラジオ (USB/ 補助ポート付き)	●	●	●
12 V DC コンセント	●	●	●
書類収納スペース	●	●	●
オーバーヘッド収納およびリア収納 (ネット付き)	●	●	●
ドリンクホルダ	●	●	●
カップホルダ	●	●	●
開閉可能な 2 分割式フロントウィンドウ	●	●	○
一体型キャブフロントウィンドウ	X	○	●
リアウィンドウの緊急用避難口	●	●	●
ラジアルワイパ (ウォッシャ付き)	●	X	X
パラレルワイパ	X	●	●
開閉可能なポリカーボネート製スカイライトハッチ	●	●	X
ラミネートルーフガラス	X	X	●
LED 車内灯	●	●	●
フロアウェルカムライト	●	●	●
ルーフサンスクリーン	●	●	●
ローラ式フロントサンスクリーン	●	●	●
ローラ式リアサンスクリーン	○	●	●
フロアマット (水洗い可)	●	●	●
ビーコン対応	●	●	●
CAT アームステア	○	○	○
補助リレー	○	○	○

● 標準

○ オプション

X なし

\* ROPS は 50 メートルトン未満の車両仕様構成が使用可能です。

## ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

### キャブ

- ラジアル下部ワイパ
- ツールコントロールのための左 / 右電気ペダル
- 水平スライダジョイスティック
- レインプロテクタ + キャブライトカバー
- 75 mm (3 in) 巻き取り式シートベルト

### 電気系統

- プレミアム周辺作業灯

### ガード

- フロントフルガード (メッシュタイプ)
- メッシュガード下半分フロント
- フル保護ヴァンダリズムガード

### 安全とセキュリティ

- Bluetooth 対応レシーバキット
- Bluetooth キーフォブ
- オペレータ保護ガード
- CAT Detect – 作業員検出機能
- CAT Command – リモートコントロールキット

# 352 の環境に関する宣言

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、機械の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/en/company/sustainability> をご覧ください。

## エンジン

- CAT® C13B エンジンは、米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本 2014 年排出ガス基準に適合している
- アフタートリートメントシステム付き CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD（硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料）または次を上限として、低炭素強度燃料\*\*を混合した ULSD を使用\* する必要があります。
  - ✓ 20% のバイオディーゼル FAME（脂肪酸メチルエステル）\*\*\*
  - ✓ 最大 100% の再生可能ディーゼル、HVO（Hydrogenated Vegetable Oil、水添植物油）、および GTL（Gas-To-Liquid、ガス液化）燃料適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』（SEBU6250）を参照してください。
- \* CAT のエンジンには、上記の代替燃料を使用できますが、規制により使用が認められない場合があります。
- \*\* 低炭素強度燃料使用時にテールパイプから生じる温室効果ガス排出は、基本的に従来の燃料と同じです。
- \*\*\* 後処理装置のないエンジンには、より高い混合率（最大 100%）のバイオディーゼルを使用できます（混合率が 20% を超えるバイオディーゼルの使用については、最寄りの CAT ディーラにお問い合わせください）。

## エアコンディショニングシステム

当機械のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a または R1234yf を使用しています。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。

- R134a（地球温暖化係数が 1,430 のもの）を使用する場合、システムには 1.0 kg（2.2 lb）の冷媒（CO<sub>2</sub> 含有量は 1.430 mt/1.576 t 相当量）が含まれます。
- R1234yf（地球温暖化係数 = 0.501）を使用する場合、システムには 0.85 kg（1.87 lb）の冷媒、つまり 0.001 メートルトン（0.001 トン）の CO<sub>2</sub> 相当物が含まれます。

## 塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度（ppm 単位）は次のとおりです。
  - バリウム < 0.01%
  - カドミウム < 0.01%
  - クロム < 0.01%
  - 鉛 < 0.01%

## 騒音性能

ISO 6395:2008（外部）- 108 dB（A）

ISO 6396:2008（キャブ内部）- 73 dB（A）

- 外部音響 - 外部音響出力レベルは、適切に装備および保守された CAT 製機械に対して ISO 6395:2008 で指定されたテスト手順および条件に従って測定されます。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。
- 内部騒音 - オペレータ音圧レベルは、Caterpillar が提供したキャブを適正に取り付け、維持管理し、ドアおよびウィンドウを閉めた状態で、ISO 6396:2008 に規定される試験の手順と条件に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。
- 開放型の運転室やキャブ（ドア/ウィンドウが開いた状態で適切にメンテナンスされていない場合）で、長時間作業を行うときや騒音の激しい環境では、聴力保護具が必要になる場合があります。

## 油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CAT ディーゼルエンジン不凍液/クーラント（DEAC、Diesel Engine Antifreeze/Coolant）および CAT エクステンデッドライフクーラント（ELC、Extended Life Coolant）は、リサイクルできます。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
- CAT Bio HYDO™ Advanced は、EU Ecolabel 認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

## 機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なることがあります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
  - スマートモードは、機械のパワーを掘削要件に自動的に一致させます。
  - エコモードは、軽度の用途の場合に燃料消費の低減を支援
  - CAT テクノロジーの使用により、稼働効率の向上が可能
  - 必要に応じてエンジンを冷却する高効率油圧ファンにより、燃料消費を削減できます。
  - 延長されたサービス間隔により、メンテナンスコストの削減が可能

## リサイクル

- 機械に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
鋼製	83.09%
鉄	8.97%
非鉄金属	1.66%
合金	0.04%
金属および非金属混合物	0.72%
プラスチック	0.62%
ゴム	0.16%
非金属混合物	0.13%
油水類	2.97%
その他	1.64%
未分類	0.00%
合計	100%

- リサイクル可能率の高い車両により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714:2008（土木建設機械類 - リサイクル可能率および回収可能率 - 用語および計算方法）によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な質量による割合（パーセント単位の質量分率）として定義されます。

部品表のすべての部品は、まず ISO 16714:2008 および日本 CEMA（Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会）の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。

製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 - 98%



オフロード法2014年  
基準適合



国土交通省指定  
低騒音型建設機械

CAT 製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Web サイト ([www.cat.com](http://www.cat.com)) をご覧ください。

© 2025 Caterpillar  
All rights reserved

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Cat ディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、VisionLink、それらの各ロゴ、“Caterpillar Corporate Yellow”、“Power Edge” および CAT “Modern Hex” のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar 社の商標であり、許可なく使用することはできません。

労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削用）および（解体用）の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJXQ4059-01 (12-2025)  
AJXQ4059-00 の改訂版  
ビルド番号: 08D  
(Japan)

